

創立50周年記念大会を盛大に開催

会長式辞 ウチナンチュの拠り所、「東京沖縄会館」を作りたい。

一般社団法人 関東沖縄経営者協会
会長 仲松 健雄



東沖繩経営者協会創立50周年記念大会へご参加いただきまして、大変ありがとうございます。

本日は、関東沖縄経営者協会創立50周年記念大会へご参加いただきまして、大変ありがとうございました。その意味でも大変ありがたく思います。

私たち関東沖縄経営者協会は、沖縄の経済振興に少しでもお役に立ちたいと考えており、その原点を「沖縄愛」としています。理事・役員・会員で沖縄愛を持ち寄り、「ふるさと貢献」につなげていきます。

今日は、大きな目標を2つ達成することができました。1つめは、会員数200名を目指して取り組んだ「ドリカム200」。私はそれにこだわり続け、そして達成することができました。40周年時の会員数は43社でしたが、この10年間で約5倍に増えております。2つめは、本日の参加者目標500名を大幅に上回る630名の方々にご参加いただいたことです。皆様方の協力に心から感謝致します。

さて、今期の事業活動方針において、特に重点を置きたいことが3点ございます。1点目は、引き続き会員の増強を図りながら、会員間の交流を活発にして誇りを持てる組織に進化させること。2点目は、関東エリアにある沖縄関係団体との交流・親睦を促進しながら、ウチナンチュとしての誇りを高めていくこと。3点目は、

沖縄県経営者協会さまとの連携を促進して「ふるさと貢献」をすること。本日、沖縄県経営者協会の安里昌利会長をはじめ役員の皆様にご出席い

た。本日は、関東沖縄経営者協会が、沖縄の経済振興に少しでもお役に立ちたいと考えており、その原点を「沖縄愛」としています。理事・役員・会員で沖縄愛を持ち寄り、「ふるさと貢献」につなげていきます。

本日の創立記念日に私の「夢」を語りたいと思います。関東エリアには沖縄出身の1世から3世まで、約10万人が住んでいるといわれます。その拠り所として県人会や郷友会などの組織や団体はありますが、場所がありません。私は、千代田区が中央区に拠り所としての「東京沖縄会館」を作りたいという夢を持っております。将来的には、東京オリンピック前後がタイムリーだと思っています。東京の不動産価格は緩やかに値上がりが続いていますが、そのミニバブルが弾けるであろう2020年前後が最適だと考えています。会館購入の際には沖縄県や企業の皆さまのご協力をよろしくお願い致します。私が今まで、会社経営や組織運営を通して持ち続けた信念は「1人で見える夢はただの夢、みんなで見える夢は必ず実現する」ということです。

本日は、どうぞ最後までお楽しみいただき、思い出に残る記念大会にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



壇上に勢揃いした役員。前列左から、小泉ケイ子理事、仲村巖理事、新垣進副会長、豊里盛泰副会長、仲松健雄会長、重田辰弥名誉会長、大城朝夫副会長、仲本光正理事、中島信一郎監事、大城重信監事。後列左から、豊島立子理事、國場幸伸理事、柴崎淳理事、大城章夫理事、近藤ゆうな理事、新垣卓也理事、根間征至理事。



安里昌利沖縄県経営者協会会長(来賓祝辞)



翁長雄志沖縄県知事(来賓祝辞)



稲嶺恵一元沖縄県知事(乾杯の音頭)



比屋根毅株エーデルワイス会長(記念講演)



(左から) 安里昌利氏、比屋根毅氏、仲松会長、翁長雄志沖縄県知事、稲嶺恵一元沖縄県知事



(左から) 比屋根祥行氏、比屋根毅氏、羽地朝昭氏、平良健氏、東良和氏、上地英由氏、松本眞一氏、屋比久盛敏氏、山城勝氏



(左から) 比嘉徳和氏、儀武剛氏、南風原朝和氏、島袋正也氏、神谷俊明氏、豊平良孝氏、富田詢一氏

ニューオータニがリトル沖縄に!

630名です。沖縄からは来賓として翁長県知事、稲嶺元知事、琉球新報の富田社長、沖縄タイムスの豊平社長、久米島の久米仙の島袋社長、ザ・テラスホテルズの国場社長、沖縄ツーリストの東会長、プラザハウスの平良由乃社長、家具の大川の外間社長などの凄い顔ぶれでした。会場の8割は沖縄県人、そして、ほとんどが東京で頑張っている創業者である沖縄出身経営者です。裸一貫で沢山の汗を流した、たたき上げ社長ばかりです。

仲松会長に拍手拍手ですね。正直いって仲松劇場でした。物凄い交渉力と行動力には一番近くにいる副会長である私がびくびくすることの連続でした。実のところ仲松会長の動きに、老練の重田辰弥名誉会長、大城朝夫、豊里盛泰などの私を含めた3人の副会長や各理事がついていったような体感でした。動員は理事だれもが40周年の時の350名程動員すれば良いと思っていましたから。仲松会長だけが「500名やろっしょ」と言い続けました。情熱は人を動かすですね。最初は空回りしている



この度は創立50周年記念大会にご参加され、誠にありがとうございました。それでも今回の参加者数にはびっくり致しました。なんと当初の予想をはるかに上回る

一般社団法人 関東沖縄経営者協会
副会長 新垣進



比嘉孝氏 端山浩幸氏 今井恒子氏 川口喜代子氏 諸見喜子氏



大城朝夫副会長（閉会のあいさつ）



豊里盛泰副会長（総司会）



國場幸伸理事（新理事就任のあいさつ）



重田辰弥名誉会長（謝辞）



情熱は人を動かす！ホテル

感じてしたが、仲松会長が講師の説得にエーデルワイスの比屋根毅会長（石垣島出身で関西で洋菓子業界のトップカンパニー）を神戸まで足を運んで口説き、わざわざ沖縄に戻って翁長県知事、稲嶺元県知事の参加にこぎつけたあたりから、私にも各理事も仲松会長の本気度が伝わっていき、皆の力の集大成が500名をはるかに超える630名という、会場に立ち見が出るような結果になったのです。関東沖縄経営者協会は、現在は会員が200名（沖縄賛助会員25名）を超えるまでになりました。

第一部の総会は豊里副会長の司会で進行し、全ての議案が満場一致で承認され、式典に移り歴代会長や功労者に感謝状を贈り、第二部の記念講演はエーデルワイスの比屋根毅会長から「菓子ひとすじ63年創業50年」の演題で、含蓄に含んだお話しを頂き、第三部の祝賀会は仲松会長の挨拶で始まり、安里昌利沖縄経営者協会会長から祝辞を頂き、稲嶺元沖縄県知事の乾杯で懇親が始まり、翁長県知事の忙しい中での途中参加に会場の空気は一気に盛り上がりました。ライブショーで沖縄の誇る桑江知子さんの「私のハートはストップモーション」で高揚感を、そして伊良皆高吉さん演奏でのカチャーシーで630人の大半が元気に踊り創立50周年の幕を晴れやかに閉じました。沖縄は観光の力、芸能の力、泡盛の力、沖縄料理の力、なんくるないさの人間力で「オ・キ・ナ・ワ」の響きが戦後の差別から「ファン」という好意的な響きに地方で変貌しました。

これからも沖縄県と本土の架け橋になれるよう、仲松会長を中心に関東沖縄経営者協会は発展し続けたいと思います。

東沖縄経営者協会 創立50周年記念大会



（左から）長嶺為泰元会計、中田千代子相談役、矢野弾顧問、仲田清祐顧問、大城康彦顧問、重田辰弥名誉会長



新垣副会長（右端）による新会員の紹介。
（左から）東風平高根氏、志多伯隆氏、金城敦氏、山畑喜一氏、山城隆史氏、前川治彦氏、新垣信人氏、古堅盛光氏



与那覇盛秀氏

浦崎武夫氏

真栄田修氏

花城昇宏氏

比嘉正英氏



元沖縄県知事 稲嶺恵一様による乾杯



伊良皆高吉民謡ライブショー



締めはやはりカチャーシー



東風平高根氏



桑江知子氏



ナシル氏



会場みんなでカチャーシーで大盛り上がり

理事会便り

関東沖縄経営者協会
会員募集！

【正会員】関東地区で事業を営む経営者（法人・個人事業主）で、沖縄県出身者もしくは血縁関係にある方／会費年額3万円

【賛助会員】本土に拠点を置く沖縄関連事業の経営者／会費年額2万円

【沖縄賛助会員】沖縄に拠点を置く経営者／会費年額2万円

【準会員】沖縄県出身者もしくは血縁関係にある次世代経営者（個人）／会費年額5千円

【入会のお問い合わせ】会社名、代表者名（本人）、住所、電話番号、メールアドレス、業種等を明記の上、info@kanoki.jpにお送りください。担当者よりご連絡をいたします。

委員会メンバー募集！

会活動の運営メンバーを募集します。会員増強委員会（ゴルフ、親睦会、新会員幹事）、広報委員会（取材、原稿整理、原稿執筆、等）、研修委員会（セミナー企画運営）ご希望の方は事務局 info@kanokijp へお問い合わせください。

発行日 2016年12月1日発行 通巻第5号
 発行 一般社団法人関東沖縄経営者協会
 発行人 仲松健雄
 住所 〒104-0028 東京都中央区八重洲 2-11-2 城辺橋ビル
 TEL:03-3271-5567 FAX:03-3281-4320
 E-mail info@kanokijp
 U R L www://kanokijp

協力 (株)ドルフィンズ
 印刷 新星出版(株)
 編集 関東沖縄経営者協会広報委員会
 校閲 仲松 健雄

一般社団法人関東沖縄経営者協会会報
 KOMA 2016年新北風号

